

徳富ダム建設工事共同事業者連携会議 議事要旨

日 時 平成18年12月20日(水) 10:30～11:30

場 所 札幌第1合同庁舎 10F 2号会議室

出席者

◎共同事業者

○河川総合開発事業

北海道建設部土木局河川課	参事	西尾	正巳
北海道札幌土木現業所事業部	(欠席) 部長	徳長	政光
	(代理) 治水課長	奈須野	裕久

○国営かんがい排水事業

北海道開発局農業水産部農業水利課	課長	大内	幸則
------------------	----	----	----

北海道開発局札幌開発建設部 農業開発課第1課	課長	半谷	敬幸
---------------------------	----	----	----

北海道開発局札幌開発建設部 樺戸農業開発事業所	所長	真崎	義則
----------------------------	----	----	----

○水道事業

西空知広域水道企業団	事務局長	安中	経人
------------	------	----	----

◎道関係部局

北海道農政部農村振興局農村計画課	(欠席) 参事	丹下	良彦
	(代理) 主幹	松田	啓

北海道環境生活部環境局環境保全課	参事	後藤田	昇
------------------	----	-----	---

◎地元自治体

月形町産業課	(欠席) 課長	金澤	實
	(代理) 整備係長	小蕎	孝之

浦臼町建設課	課長	横関	哲
--------	----	----	---

新十津川町建設課	課長	岩井	良道
----------	----	----	----

雨竜町産業建設課	技術長	田湯	俊博
----------	-----	----	----

【議事録要旨】

- 1 徳富ダム建設工事共同事業者連携会議 座長挨拶
(北海道開発局農業水産部農業水利課 大内課長)

[挨拶概要]

- 第3回目の連携会議と言うことで、目的等のご理解いただいていることと思います。会則によりますと、「連携会議は共同事業の実施に関する事項について情報交換、精査検証並びに相互調整を行い、事業の円滑な推進を図ることを目的とする」こととなっておりますので、よろしく願いいたします。
- 今回の連携会議を開催することになりました経緯について説明いたします。徳富ダムの連携会議は、他のダムの連携会議と調整を図りながら平成18年度に設置しております。本来、徳富ダムは、12月に開催することになっておりませんが、他のダムの連携会議内容及び関係事業者が類似していることもあり、連携会議の内容及び開催時期の調整を図り、徳富ダムにおいても平成18年度事業実施状況の確認を行うことといたしました。なお、連携会議設立の初年度目であることから、今回の開催は会則(連携会議の運営)第7条「必要に応じて随時開催」により開催いたしました。
- また、議事内容及び配付資料の扱いにつきましては、会議は非公開とするものの「道民への説明責任を果たす」必要から、非公開情報を除く議事要旨及び配

付資料の公開をいたします。

○公開にあたっては、前回と同様に北海道開発局札幌開発建設部のホームページを始めとする共同事業者によるものと、関係自治体の広報誌による連携会議の実施と議事要旨及び配付資料の掲示によることといたします。

2 徳富ダム建設工事共同事業者連携会議 出席者紹介

3 平成18年度の事業実施状況及び情報公開の実施状況の報告 ＜事業実施状況＞

○河川総合開発事業

- ・平成18年度は、平成17年度実施した管理設備概略検討をもとに、管理システム、管理所建物、附帯設備の実施設計を実施している。
- ・管理所建物の設計は、建設部建築整備課が担当し、維持管理の方法及び管理体制の検討も含め設計している。今後、町道の除雪等についても調整をお願いすることになると思われまますので宜しくお願いします。
- ・このほか、施工実績分析評価、操作要領検討資料作成、水文調査を実施している。

…平成18年度事業実施状況へ〔資料－1, P.1,2〕

○国営かんがい排水事業

- ・徳富ダムを含む農業用排水施設の整備を行う、国営かんがい排水事業樺戸（二期）地区は、平成3年度に着手し平成22年度完了に向けて事業を進めており、平成18年度は約99億円の事業費で工事及び調査等を実施している。
- ・徳富ダムに係る共同事業費68億円（河川総合開発事業及び水道事業からの受託費を含む）。

主な実施内容

（1）工事

堤体コンクリート打設（186千 m^3 ）
取水放流設備据付工（1式）
付替町道橋梁工事（1式）

（2）調査

ダム設計（1式）
ダム施工分析調査（1式）
ダム地質調査（1式）
環境実態調査（1式）

…平成18年度情報公開の実施状況へ〔資料－1, P.1,3,4〕

○水道事業

- ・西空知広域水道企業団は、平成7年度に事業認可を受けて、平成22年度までの工期で第4次拡張事業を実施しており、平成13年度までに水道施設工事は完了している。
- ・平成18年度のダム共同事業の水道事業者負担は、約9千万円。

…平成18年度事業実施状況へ〔資料－1, P.1,5〕

＜情報公開の実施状況＞

○河川総合開発事業

- ・徳富ダム建設工事共同事業者連携会議資料は、札幌土木現業所滝川出張所

に縦覧場所を設け、閲覧できるようにしている。

- ・また、連携会議資料は札幌土木現業所のホームページから札幌開発建設部で公開しているホームページにリンクしている。
- ・なお、徳富ダム建設工事の概要等についても札幌土木現業所のホームページで公開している。

…平成18年度情報公開の実施状況へ〔資料－1，P.6〕

○国営かんがい排水事業

- ・北海道開発局札幌開発建設部は、徳富ダム建設工事共同事業者連携会議についてホームページに掲載している。
- ・また、札幌開発建設部樺戸農業開発事業所に縦覧場所を設け、閲覧できるようにしており、希望者に配付できる体制を整え対応している。

…平成18年度情報公開の実施状況へ〔資料－1，P.6〕

○水道事業

- ・徳富ダム建設工事共同事業者連携会議の議事概要及び資料については、企業団庁舎において、希望者に閲覧できる体制を整えている。
- ・また、構成3町においても、町広報誌に札幌開発建設部のホームページアドレスを掲載する一方、希望者が閲覧できるようにしている。

…平成18年度情報公開の実施状況へ〔資料－1，P.6〕

○月形町

- ・連携会議資料は、縦覧場所を設け、閲覧できる体制を整えている。
- ・また、広報誌に札幌開発建設部のホームページアドレスを掲載している。

○浦臼町

- ・広報誌に札幌開発建設部のホームページアドレスを掲載し、役場建設課内に縦覧場所を設けるなどの体制を整えている。

○新十津川町

- ・役場内では、2ヶ月間の閲覧できる体制を整えている。
- ・広報誌には、札幌開発建設部のホームページアドレスを掲載しており、3,100部を町内各戸並びに関係機関に配付している。
- ・札幌開発建設部のホームページへのアップ作業を早く行っていただきたい。情報の公開が遅れると町広報誌への掲載も遅延するのでよろしくお願いいたします。

○雨竜町

- ・連携会議資料は、役場内に掲示している。
- ・町内では、2ヶ月の1回の間隔で町内会会議が開催されており、その場でも連携会議内容を報告している体制をとっている。

4 質疑応答

(1) 平成18年度事業実施状況について

Q1：「徳富ダムの施工について、平成18年度実施計画時点と施工実績と比べて、変更があれば教えてください」

A1：①徳富ダムの当初打設量が171千m³という報告をしていましたが、天候に恵まれ順調に施工が進んだことにより11月第1週でコンクリート打設を終了している。

②結果的には、186千m³ となり、15千m³ 増となっている。

Q 2 : 「他の事業の実施計画も予定どおりに進んでいますか」

A 2 : ①予定どおりに進んでいます。

Q 3 : 「年間を通して、水道の水需要状況はどうであったのかを教えてください」

A 3 : ①今年度の春からの気象パターンでは、ほぼ昨年と似ている傾向となっており、需要量については3%ほど昨年より伸びています。

②人口が下降気味である中で、需要が伸びている状況ですが、年度末までには、おそらく昨年度並みか微増になると予測しています。

Q 4 : 「今日まで、コスト縮減に取り組んでいます。コンクリート打設高の変更をH19年度から可能なのか否かを伺いたい。」

A 4 : ①コンクリート打設高の変更については、現在関係機関と協議を進めており、H19年の中頃には打設リフト高を0.75mから1.0mに変更する予定です。

Q 5 : 「ダム完成後の維持管理費の概算額について伺いたい。」

A 5 : ①徳富ダムの維持管理費は、今の段階では試算をしていない。

②ただし、札幌土木現業所では美唄ダム、栗山ダムの管理を行っております。この中での、管理に係る経費（消耗品、光熱水量、電話料、人件費等）は、3～4千万円程度となっています。

③ダムの規模や設備の内容によって維持管理費が異なりますが、今後は管理に係る負担割合などを関係機関と協議して決めていくこととなります。

④また、ダムによっては、地元の要望やニーズが異なるため、管理方法、コスト面について十分検討し、協議を進めていく必要があるため今後とも協力をお願いしたい。

Q 6 : 「かんがい水利権の申請についての進捗状況を教えてください。」

A 6 : ①現在、局間協議を進めております。本申請については平成19年3月の予定となっています。

Q 7 : 「平成18年度に実施した環境実態調査の内容を教えてください。また調査について学識経験者の意見を伺っているのであれば、その内容についても伺いたい」

A 7 : ①平成18年度は、エゾムカシヨモギの移植試験などを行っております。

②平成13年度には、これまでに実施した環境調査結果及び予測評価結果について、徳富ダム環境検討委員会に諮り、学識経験者の助言・指導を受けています。

③徳富ダム環境検討員委員会では、事業予定地域周辺に多数生育している種を除いて、移植対象とすべき植物を選定しています。

Q 8 : 「今年度の残事業は、どのような内容なのか教えて欲しい。」

A 8 : ①現在、監査廊からの基礎処理工を実施しております。平成19年3月末まで施工を行う予定です。

Q 9 : 「事業実施状況の施工実績分析評価とはどのような内容で、どのような評価を行うのか教えてください。」

A 9 : ①ダムの施工に関わる技術的に高度な課題が、施工段階において発生する場合があります。その処理について、現場調査を行い助言をいただ

くことを目的として、平成15年度からダム技術センターに委託しております。

- ②平成18年度は、カーテングラウチング、コンソリデーショングラウチングなどの基礎処理工、RCDコンクリートと打設リフト高1mの施工実績評価なども行っております。

Q10：「今年の農作物の作柄はどのような状況だったのですか」

A10：月形町

- ①今年、米、麦、大豆は例年より少し上向きの傾向にあります。
②花卉は、昨年比90%と少し落ち込んでいます。しかし、トマトは昨年比170%となっております。

浦臼町

- ①米の作柄は、天候に恵まれ平年以上となっており、作況指数は105程度になると聞いています。
②水稲の主な品種は、きらら397、ほしのゆめ、ななつぼしとなっております。

新十津川町

- ①天候により影響が心配されたが、結果的に米の作柄は、平年並みとなっております。

雨竜町

- ①平年並みの作柄となっております。

Q11：「水道企業団独自のホームページの掲載は考えていますか」

A11：①今の段階では、構成3町の広報誌を活用していますので、現在のところ予定はしていません。

Q12：各町で広報誌にホームページアドレスを掲載しているとのことですが、各町のホームページの中でリンクのページを設けて、札幌開発建設部で公開しているホームページにリンクできる方法も各町で検討していくことも必要かと思えます。

A12：各町とも検討してみます。

<座長>

- (1) これまでの各事業者からの報告などから、平成18年度事業実施状況につきましては、予定どおりに進んでいることを確認できたと思えますが、いかがでしょうか。

[一同 異議なし]

5 今後の予定

<事務局>

- (1) 次回の連携会議は、会則（連携会議の運営）第7条に基づき、実施計画策定時である2月頃開催に向けて調整して参りたいと考えております。

<座長>

- (1) 事務局からの説明に対して、意見等ありますか。

[一同 異議なし]

6 その他

<北海道河川課>

- ダム技術センターが行っているダム技術の研究発表会が、今年度は北海道で開催され、その際の現場視察を徳富ダムで行いました。
その折りに札幌開発建設部樺戸農業開発事業所の担当技術者の方から、施工状況などの説明をしていただきました。
現場視察参加者は道内のみでなく、道外の方々も参加していたことから道外の方々にもアピールできたことを報告いたします。その節は有り難うございました。

<事務局>

- 会則の変更の有無について各関係機関事務局に確認しましたが、現在のところ変更はありません。